天気図や気象通報のデータ、天気図用紙、専門天気図などの入手について

天気図

地上天気図（過去３日程度）は、気象庁のウェブページ

http://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/

で入手できます。「表示領域」で「アジア太平洋域」を選べば、国際式天気図も入手できます。

気象通報の放送原稿

気象通報の放送原稿（過去１週間程度）は、気象庁のウェブページ

http://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/kurashi/tenkizu.html

で入手できます。放送日の１８時過ぎに更新されます。聞き逃したときに便利です。１週間以上前のものを含む過去の気象通報原稿は、「突ちゃんのコツコツ気象通報データ」

http://y2kuda.blog45.fc2.com/

でみることができます（個人のサイトです）。

天気図用紙

天気図用紙は、書籍扱いなので、一般の書店で注文できます。ネット通販でも入手できます。大規模な書店では店頭に置いてある場合もあります。この講座で使った天気図用紙は、

クライム気象図書出版　ラジオ用天気図用紙Ｎｏ．１

です。１冊５０枚で８００円＋税です。

東京学芸大学気象情報頁

東京学芸大学気象情報頁

http://tenki.u-gakugei.ac.jp/

では、気象通報の放送原稿のプロット図（等圧線などを引く前のもの）や天気図の作成例を公開しています。答え合わせなどに使ってみてください。

専門天気図

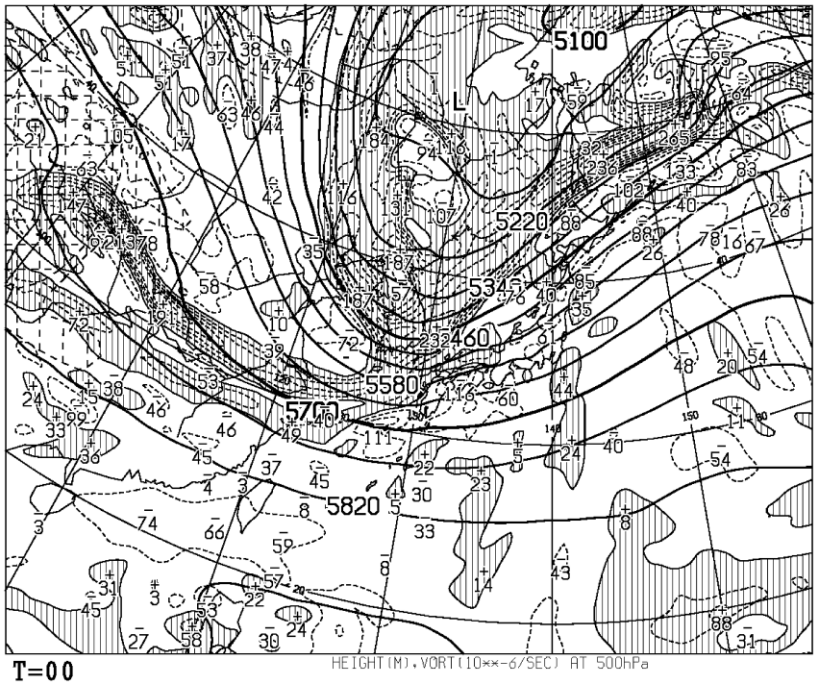
①850hPa 気温・風、700hPa 鉛直流解析図（毎日９時と２１時）は、気象庁のウェブページ

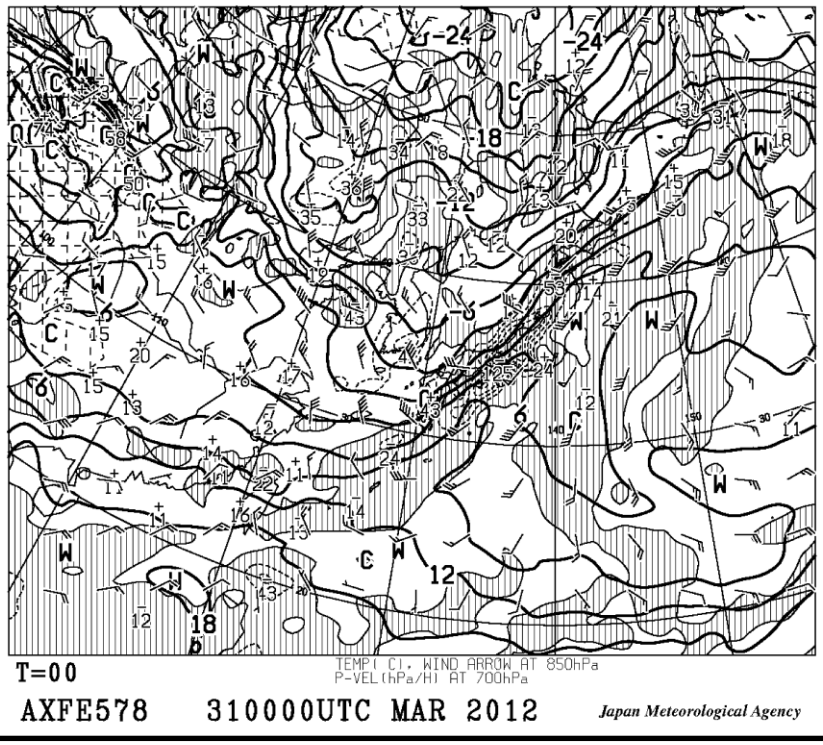
http://www.jma.go.jp/bosai/numericmap/#type=upper

で入手できます。「極東 850hPa 気温・風、700hPa 上昇流／500hPa 高度・渦度天気図」（AXFE578）を選んでください。過去の資料は、過去２週間程度であれば、北海道放送のウェブページ

http://www.hbc.co.jp/weather/pro-weather.html

で入手できます。「専門天気図アーカイブ」の「極東 500hPa・700hPa 天気図(AXFE578)」を選んでください。



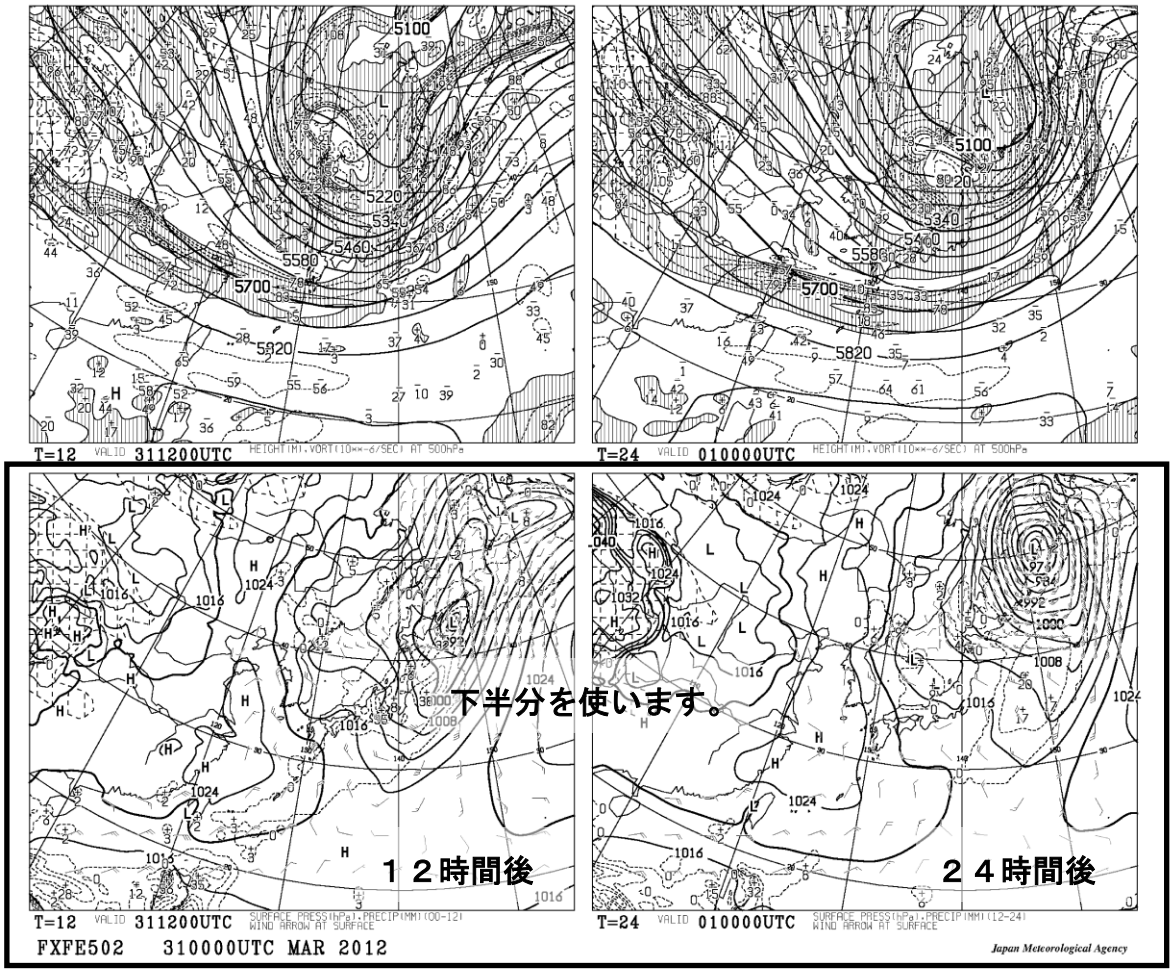


下半分を使います

②地上気圧・降水量・風 12/24 時間予想図（毎日９時と２１時）は、気象庁のウェブページ

http://www.jma.go.jp/bosai/numericmap/

で入手できます。「極東地上気圧・風・降水量／500hPa 高度・渦度予想図」の「12・24 時間」（FXFE502）を選んでください。



③850hPa 気温・風、700hPa 鉛直流 12/24 時間予想図（毎日９時と２１時）も、気象庁のウェブページ

http://www.jma.go.jp/bosai/numericmap/

で入手できます。「極東 850hPa 気温・風、700hPa 上昇流／700hPa 湿数、500hPa 気温予想図」の「12・24 時間」（FXFE5782）を選んでください。②と同じように利用できます。

その他の各種天気図や観測データの入手について

過去の天気図、アメダスなどの観測データは、気象庁のウェブサイトで入手できます。

- 気象庁　http://www.jma.go.jp/jma/menu/menureport.html
  - 過去の天気図　http://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/wxchart/quickmonthly.html
  - アメダスの観測データ　http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php
  - 天気図　http://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/
  - 雲画像　http://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=himawari
  - アメダス分布図　http://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=amedas
  - レーダー　http://www.jma.go.jp/bosai/nowc/

（過去3時間～2日程度）

また、過去の雲画像は、

- 高知大学気象情報頁　http://weather.is.kochi-u.ac.jp/
  - 赤外画像　http://weather.is.kochi-u.ac.jp/sat/gms.fareast/
  - 可視画像　http://weather.is.kochi-u.ac.jp/sat/JPN/

で入手可能です。さらに、最新の専門的な天気図を入手することができるウェブサイトとしては以下のものが挙げられます。

- 北海道放送　http://www.hbc.co.jp/weather/pro-weather.html
  - 天気図の使い方の解説や、過去２週間程度のアーカイブもあります。
- いであ（株）　http://www.bioweather.net/report/
- 国際気象海洋（株）　http:// www.imocwx.com/chart.php
- （株）サニースポット　http://www.sunny-spot.net/chart/senmon.html
  - アーカイブが充実しています。
- 気象庁　http://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/kurashi/tenkizu.html

また、過去の天気図、気象観測データについては、（財）気象業務支援センターで CD-ROM の形で入手できます（有料）。

- （財）気象業務支援センター　http://www.jmbsc.or.jp/

※興味のある事例を見つけたら、天気図、雲画像、アメダス分布図、レーダー（解析雨量）を気象庁のウェブページから早めにダウンロードしておくのが無難です。過去にさかのぼる場合は、地上天気図は、気象庁のウェブページから過去の天気図（１か月でひとまとまりになった PDF 形式のファイル）を入手して必要なところを切り出して利用し、雲画像は、高知大学気象情報頁から入手することができます。アメダスやレーダーについては、調べた範囲では無償で入手できるサイトはないようです。